

第4回新潟市地域公共交通会議協議事項の概要

- (1) 【北区】 陽光・松浜・濁川地区住民バス運行計画（変更）（案）について
（資料1、資料1-1）

運行便数及び運行ダイヤの見直しにより、利便性を向上させ、持続可能な運行計画に見直す。

- (2) 【北区】 デマンド交通運行計画（変更）（案）について
（資料2、資料2-1）

利用者から要望のあった乗降場所を増設することにより、利便性を向上させ、更なる利用者増加を図る。

- (3) 【東区】 区バス運行計画（変更）（案）について
（資料3、資料3-1）

社会実験として運行している紫竹・江南ルートについて、長期に渡る道路工事に伴い、運行ルートを変更するとともに、バス停を新設することで、利便性向上を図る。

- (4) 【江南区】 茅野山・早通地区住民バス運行計画（変更）（案）について
（資料4、資料4-1）

区バスや他の住民バスと同様に、未就学児の運賃を無料に変更し、区内で統一を図ることで、子どもたちの更なる利便性の向上を図る。

- (5) 【江南区】 横越地区住民バス運行計画（変更）（案）について
（資料5、資料5-1）

地域や沿線施設からの声を受け、一部運行ルートの変更とバス停の新設を行い、利便性向上による利用者増加を図る。

- (6) 【秋葉区】 区バス運行計画（変更）（案）について
（資料6、資料6-1）

今年度4月より社会実験として運行していた早朝増便について、利用者の増加が見込めないことから、運行を平成30年3月31日までとし、運行便数の変更を行う。

(7) 【南区】区バス運行計画（変更）（案）について

（資料7、資料7-1）

現在使用している特殊車両（CNG 車両）のガスボンベの使用期間が期限を迎えることに伴い、小型ノンステップバス車両に車両変更を行うことで、バリアフリー化の推進を図るとともに、利用実態に見合ったダイヤ変更を行うことで、利便性向上を図り、利用者の増加を目指す。

(8) 【西蒲区】区バス運行計画（変更）（案）について

（資料8、資料8-1）

今年度4月から通学時間帯の便を巻高校前までのルートに変更し、運行しているが、下校時間帯の便についても巻高校前を経由するルートに変更し、更なる利便性向上を図るとともに、小型ノンステップバス車両に車両変更を行うことで、バリアフリー化の推進を図り、利用者の増加を目指す。

(9) 【西蒲区】角田地区住民バス運行計画（廃止）（案）について

（資料9、資料9-1）

平成27年度から社会実験として運行を開始し、利用者増に向けて、ダイヤ変更や沿線施設との連携サービスなどの取り組みを行ってきたが、利用者の低迷により運行の継続が困難と判断し、路線の廃止を行う。